

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）【高等専門学校】
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

高専名	広島商船高等専門学校		
設置区分	国立	学校種	高等専門学校
都道府県	広島県	事業期間	令和6年度～令和15年度
申請区分	高等専門学校	改組内容	学科・コース等の設置・増員
事業計画名	広島商船高等専門学校における学科改組に伴う情報系学生定員増員に向けた取り組み		

2. 事業概要

令和7年度に既存の2学科「電子制御工学科」「流通情報工学科」を統合し「総合科学科」を新たに設置し、既存2学科の総定員を80名から20名の増員し新学科定員を100名とする。また新学科に4コース（電子システムコース、電子情報コース、流通情報コース、流通マネジメントコース）を設置し、各コース定員を各25名とする。ここでは情報系2コース（電子情報コース、流通情報コース）の定員を50名とすることにより、情報系人材育成を充実する。また、情報系の2コースは数理・データサイエンス・AI教育プログラムの「応用基礎レベル+」を、それ以外の2コース（電子システムコース、流通マネジメントコース）も「応用基礎レベル」の認定を目指す。 本事業は、以上のような情報系人材の育成に向けた令和7年度における学科改組及び令和7年度から令和16年度（10年間）までの定員増員の事業を実施する上で必要不可欠となる、施設整備、教材の整備、教職員増員及び補強並びにそれらの支援活動のための申請である。
--

3. 情報系組織

情報系組織の設置・増員計画（赤字は事業対象組織）

	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
学科	総合科学科	0	0	R7設置	
		0	0		
		0	0		
	総合学科	0	0	R7設置	
	電子制御工学科	0	0	R6募集停止	
	流通情報工学科	20	0	R6募集停止	
		0	0		
		0	0		
	計	20	0	増員数	-20

高専全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	学科
増員前（R6.4.1時点）	15.6%
増員後	33.8%
増分	+18.2%

事業計画名

広島商船高等専門学校における学科改組に伴う情報系学生定員増員に向けた取組み

基本情報	
改組内容	学科・コース等の設置・増員
所在地	広島県豊田郡大崎上島町
増員する情報系組織名	総合科学科・電子情報コース、流通情報コース
入学定員増数及び増員時期	30名(R7)

- <社会や地域のニーズ・課題>
- <社会的ニーズ>
- ・DX時代の到来により新たな社会システムを創造する人材が必要とされている。
 - ・情報・デジタル技術を用い、“新たなものづくり”、“新たなビジネス”を創出する技術者を養成する。
 - ・従来からの“ものづくり”、“社会の仕組みづくり”で培った知識・工学的なセンスを持った技術者の育成が急務である。
- <地域ニーズ>
- ・広島県内の高専におけるDX人材の養成人数が不足している。
 - ・DX人材養成について広島県商工労働局から強い要請がある。
 - ・本校の位置する瀬戸内の離島である大崎上島町から過疎・高齢者対策として大いに期待されている。
- <課題>
- ・近隣の公立高校が少子化の影響を大きく受けており、明確な対処方法が示されていない。

- <学科等の体制強化の概要・コンセプト・特徴など>
- ・**新たに2つのコース(電子情報コース25名、流通情報コース25名)を設置し、DX人材養成を20名から50名とし30名増員する。**
 - ・新学科担当教員を増員し、実務家教員の確保および担当科目・演習を取り入れる。
 - ・産業界からの応援を期待し現役の情報系会社、近隣の大学・高専からの遠隔授業を取り入れた派遣講師を期待している。
 - ・**県内中学生・企業アンケート結果及び近年の受験倍率から、従来の2学科(「電子制御工学科：40名」及び「流通情報工学科：40名」)から20名を増員し、学生定員100名である総合科学科1学科とする。**

- <教育内容・育成する人材像>
- ・**新たにDX人材養成として設置する2コース(電子情報コース、流通情報コース)では自然科学および人文・社会科学に関する基礎知識をベースに専門に関連した現実社会に生じている多くの問題を明確に分析し、それら問題を解決するための科学的アプローチ方法を的確に導き、実行することにより問題解決に向けた努力を継続できる人材を養成する。**
 - ・低学年で情報に関する基礎的な知識を修得し、それを用い高学年で演習、インターンシップ、地域や地方自治体及び地域産業などにかかわる機会を増やすことで、具体的な問題に取り組める教育体制である。
 - ・**2コース(電子情報コース、流通情報コース)では数理・データサイエンス・AI教育プログラムの応用基礎レベル+にチャレンジできる教科内容としている。**

- <初中段階・他大学・高専・企業・自治体等との連携>
- ・既に近隣の教育委員会を訪問しており、STEAM教育を有効に用いることにより小・中学校からの要望を受けて可能な授業などを教員・学生と担当する準備はでき、順次実施している。
 - ・近隣の大学である広島大学工学部・情報科学部・先進理工系科学研究科及び経済学部・人間社会科学部と教育・研究での連携協議を進めており、広島県立大学・広島市立大学との連携も進めている。また、呉高専と連携して情報系の教育・研究を進める予定にしている。
 - ・企業連携としては、日本船用工業会・日本財団と船舶サイバーセキュリティに関するセミナーを実施し、社会人対象のリカレント教育も含め継続的に進める予定である。
 - ・近隣自治体との連携として、広島県、大崎上島町、呉市など近隣自治体とは既に様々な形で連携協力を行っている。

- <女子学生、社会人学生、留学生等の確保>
- ・優秀な女子中学生確保に向けて、女子学生が安全で有意義な学生生活が出来るよう大崎上島町の援助を受けて女子寮の新築を計画している。
 - ・新学科では女子学生が容易に選択できるべく「流通マネジメントコース」には社会科学系科目も充実している。
 - ・社会人によるリカレント教育を充実するために、選択科目として「船舶サイバーセキュリティ」、「アントレプレナーシップ」、「ドローンの運航技術」などを巡視している。
 - ・東南アジア(バトナム、マレーシア)等の交流締結校との学生留学に関する協議を進めている。

